

ロシアによるウクライナ侵攻にかかる声明

「民主主義の未来研究会」は、以下の声明を発出する。

1. ロシアのウクライナへの武力による侵攻は、国際連合憲章を含む国際法に明らかに違反するものである。国連安保理常任理事国のこのような行動は、自由と法の支配に基づく世界の国際秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態である。
2. ウクライナの主権と領土の一体性、独立、人権そして民主主義を守るためのウクライナ政府および国民ならびに国際社会の努力を称賛する。
3. 攻撃により、無辜の市民が甚大な被害を受け、多数の死傷者、避難民が続出していることを深く憂慮する。
4. ロシアによるウクライナ侵攻を強い言葉で非難し、ロシアが攻撃を直ちに中止し、部隊を撤収するよう要求する。

2022（令和4）年3月2日
民主主義の未来研究会